

新潟大学大学間交流協定校
仁荷大学 Inha University (韓国)
ファクトシート

本ファクトシートは、本学の大学間交流協定校である、韓国・仁荷大学 (Inha University, 以下「仁荷大学」という。) に関連する情報を取りまとめたものである。

なお、仁荷大学及び韓国の事情により、以下の情報は、予告なく変更となる場合がある。

※表内の費用は、「1ウォン=0.1円 (2014年10月時点の換算レート)」として算出。

A) 大学名 :	仁荷大学 (英語名 : Inha University)
B) ホームページ :	http://eng.inha.ac.kr/ (英語) / http://www.inha.ac.kr/ (韓国語)
C) 授業暦 :	<ul style="list-style-type: none"> ・ 秋学期 : 2015年9月～2015年12月 ・ 春学期 : 2016年3月～2016年6月 <p style="margin-left: 40px;">➤ http://eng.inha.ac.kr/stulife/academic_calendar.asp</p> <p>※仁荷大学への出願締切は、2015年4月頃を予定している。詳細については、学内選考合格者へ、国際課から別途案内がある。</p>
D) 語学・成績要件 :	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁荷大学出願時に課せられる要件は、下記 (1) 及び (2) である。^{(※1)(※2)} ◇学部へ留学する場合 <ul style="list-style-type: none"> (1) 語学要件…TOEIC600点以上, TOEFL iBT 57点以上, 又は韓国語能力試験 (以下, 「TOPIK」という。) 2級以上 (2) 成績要件…学業成績平均 70 点以上, 又は GPA (4.5 点中) 2.0 以上 ◇大学院へ留学する場合 <ul style="list-style-type: none"> (1) 語学要件…TOEIC 700点以上, TOEFL iBT 80点以上, IELTS (academic module) 5.5以上, 又はTOPIK3級以上^(※3) (2) 成績要件…学業成績平均80点以上, 又はGPA (4.5点中) 3.0以上 <p>(※1) 上記要件は、仁荷大学の事情により、今後予告なく変更となる場合がある。</p> <p>(※2) 上記要件を満たさない学生が仁荷大学へ出願する場合は、仁荷大学指定の指導教員推薦書内セクションBに、要件を満たさない学生を推薦する理由について、推薦教員からの追記が必要となる。(詳細は、出願時に国際課から説明がある。)</p> <p>(※3) 下記の大学院へ留学する場合は、TOPIK5級又は6級を取得している必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Department of Korean Studies ・ Department of Korean Language Education
E) 履修科目 :	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学部生は 19 単位まで、大学院生は 9 単位まで自由に履修できる。英語による履修科目も受講可能。1 科目の授業は週 3 時間行われ、3 単位が付与される。(1 単位は 16 時間分にあたる。ただし、実験科目については 1 単位 32 時間分となる。)

	<p>なお、交換留学生については、仁荷大学で夏季・冬季休業中に提供される授業の履修は認められない。</p> <p>▶ 英語による履修科目を提供している学部 (例) :</p> <p>Mechanical Engineering, Energy Resources Engineering, Electronic Engineering, Information and Communication, Computer & Information Engineering, Physics, Biological Sciences, Mathematics, Chemistry and Chemical Engineering, Program in Multicultural Studies, Program in Global e-Governance</p> <p>※ただし、大学院については、殆どの授業が韓国語で行われている。</p> <p>・交換留学生は、韓国語クラスを受講できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> - 学部生：初級・中級・上級 (2~3 単位) - 大学院生：初級・中級 (単位付与なし) <p>・この他、仁荷大学付属の韓国語学校 (INHA Language Training Center, 以下「語学堂」という。) では、韓国語を集中的に学ぶ Korean Language Program が提供されているが、本プログラムは交換留学プログラムと異なるため、授業料が別途発生する。また、交換留学生が、語学堂での授業履修を希望する場合には、自身の所属学部及び仁荷大学からの許可を得る必要がある。なお、語学堂の授業料はコースによって異なる。</p>
<p>F) 学 生 寮 :</p>	<p>・交換留学生は、原則として学生寮に入寮する。(多くは4人1部屋。トイレ・シャワーは共同。)</p> <p>・寮費には平日 (月~金) の朝食と夕食が含まれる。ただし、平日の昼食、及び休日の食事は別途購入が必要である。</p> <p>＜寮費の目安 (過去実績に基づく) ></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 1 学期間：約 100 万ウォン (=約 10 万円) ○ 2 学期間：約 200 万ウォン (=約 20 万円) <p>※料金は学期によって異なる場合がある。また、部屋のタイプによって料金は変動する。なお、冬季・夏季休暇中に学生寮へ滞在する場合は、それぞれにつき、別途 50 万ウォン (=約 5 万円) 程度が必要となる。</p>
<p>G) 査 証 (ビザ) :</p>	<p>・交換留学生は、渡航前までに査証 (=D-2 ビザ) が必要となる。手続きについては、仁荷大学からの入学許可が下りた後、各自が責任を持って行う。</p> <p>・現在のところ手数料は無料だが、申請時にかかる交通費など、査証取得にかかる費用については、全て各自が負担する。</p>
<p>H) 外 国 人 登 録 :</p>	<p>全ての留学生は、韓国へ入国後、90 日以内に外国人登録申請を行わなければならない。現在のところ申請料は 10,000 ウォン (=約 1,000 円)。詳細については、現地到着後に説明される予定である。</p>
<p>I) 医 療 保 険 :</p>	<p>・全ての留学生は、予期せぬ怪我や病気に備え、韓国で発生した医療費を補償する保険 (補償額 1 万米ドル以上) に、最低 1 つ以上加入することが義務付けられている。「仁荷大学指定の医療保険」に加入することもできるが、補償額が十分</p>

	<p>でない場合に備え、本学では、日本の保険会社の保険に事前加入することを勧め ている。なお、詳細については、渡航前に国際課から説明がある。</p> <p>＜保険料の目安（過去実績に基づく）＞</p> <p>○ 1 学期間：約 75,000～100,000 ウォン（＝約 7,500～10,000 円）</p> <p>○ 2 学期間：約 150,000～200,000 ウォン（＝約 15,000～20,000 円）</p> <p>※上記は、「仁荷大学指定の医療保険」に加入した場合の費用である</p> <p>・この他、学生保険として、1 学期につき 13,000 ウォン（＝約 1,300 円）の加 入料がかかる可能性がある。</p>																																							
<p>J) その他：</p>	<p>2014 年度より、仁荷大学では全ての留学生に対し、原則として「TB（結核）テス ト」を渡航前に受検することを求めている。また、「腸チフス検査」など、他の 検査を求められる可能性もある。詳細については、仁荷大学から案内があった時 点で、その指示に従い、渡航前に各自病院で受検すること。なお、これらの検査 にかかる費用は全て各自の負担となる。</p>																																							
<p>K) 留学費用：</p>	<p>授業料は新潟大学に納入するため、仁荷大学での授業料は免除される。その他の 費用については、募集要項 12 に記載のとおり、全て各自が負担する。</p> <p>＜留学費用の目安＞</p> <p>○ 1 学期間：約 2,598,000 ウォン（＝約 259,800 円）～</p> <p>○ 2 学期間：約 5,051,000 ウォン（＝約 505,100 円）～</p> <p>➤ 上記金額は、下記の計算に基づく。</p> <table border="1" data-bbox="440 1106 1437 1599"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">1 学期間</th> <th colspan="2">2 学期間</th> </tr> <tr> <th>ウォン</th> <th>日本円</th> <th>ウォン</th> <th>日本円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○学生寮 (寮提供の食事を含む)</td> <td>₩1,000,000</td> <td>¥100,000</td> <td>₩2,000,000</td> <td>¥200,000</td> </tr> <tr> <td>○医療保険料</td> <td>₩75,000</td> <td>¥7,500</td> <td>₩15,000</td> <td>¥1,500</td> </tr> <tr> <td>○学生保険料</td> <td>₩13,000</td> <td>¥1,300</td> <td>₩26,000</td> <td>¥2,600</td> </tr> <tr> <td>○雑費、韓国における 交通費など</td> <td>₩1,500,000</td> <td>¥150,000</td> <td>₩3,000,000</td> <td>¥300,000</td> </tr> <tr> <td>○外国人登録料</td> <td>₩10,000</td> <td>¥1,000</td> <td>₩10,000</td> <td>¥1,000</td> </tr> <tr> <td>合計（目安）</td> <td>₩2,598,000</td> <td>¥259,800</td> <td>₩5,051,000</td> <td>¥505,100</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記金額は、あくまで最低限の目安である。為替レートの影響や、仁荷大学及び韓 国の事情などにより変動する可能性があるため、応募前に必ず保護者と相談し、十分 な資金計画を行うこと。なお、上記表の項目に含まれない事項（新潟大学へ納入する 授業料、寮費に含まれない食費、学期間の休暇中（セメスターブレイク）に寮へ滞在 する場合の費用、査証取得にかかるその他の費用、TB テストなどの検査を受ける場 合の費用、仁荷大学と自宅間の交通費、有効な旅券（パスポート）を持たない場合の 旅券申請費用、個人が任意で加入する海外旅行保険、個人の小遣い、その他留学に関 わる費用など）は、別途必要となる。</p>	項目	1 学期間		2 学期間		ウォン	日本円	ウォン	日本円	○学生寮 (寮提供の食事を含む)	₩1,000,000	¥100,000	₩2,000,000	¥200,000	○医療保険料	₩75,000	¥7,500	₩15,000	¥1,500	○学生保険料	₩13,000	¥1,300	₩26,000	¥2,600	○雑費、韓国における 交通費など	₩1,500,000	¥150,000	₩3,000,000	¥300,000	○外国人登録料	₩10,000	¥1,000	₩10,000	¥1,000	合計（目安）	₩2,598,000	¥259,800	₩5,051,000	¥505,100
項目	1 学期間		2 学期間																																					
	ウォン	日本円	ウォン	日本円																																				
○学生寮 (寮提供の食事を含む)	₩1,000,000	¥100,000	₩2,000,000	¥200,000																																				
○医療保険料	₩75,000	¥7,500	₩15,000	¥1,500																																				
○学生保険料	₩13,000	¥1,300	₩26,000	¥2,600																																				
○雑費、韓国における 交通費など	₩1,500,000	¥150,000	₩3,000,000	¥300,000																																				
○外国人登録料	₩10,000	¥1,000	₩10,000	¥1,000																																				
合計（目安）	₩2,598,000	¥259,800	₩5,051,000	¥505,100																																				
<p>L) 参考情報：</p>																																								

◆留学体験談：<http://www.niigata-u.ac.jp/intl/kaigai/taiken.html>

◆2012年～2013年派遣生からの情報（抜粋）：

※情報は年々変わるため、あくまで参考とすること。

<学生寮>

- ・寮生の大部分が韓国人と中国人で、日本人は少数です。
- ・館内の案内は、基本的に韓国語・英語・中国語で書かれています。
- ・トイレのドアに貼られている、寮の自治委員会のお知らせの紙には、重要なことが書いてあります。
- ・月～木曜日（祝日の前日を除く）の12時に人員点呼があります。人員点呼の時間は、トイレやシャワー一室にいても駄目ですので、注意が必要です。
- ・門限は深夜0時であり、過ぎると罰点がつきます。2013年より、午前1時と2時に1回ずつ、鍵を開けてもらえるようになりましたが、やはり罰点はつきます。
- ・テスト期間は門限が深夜2時まで延長され、無料でカップラーメンの支給もされます。
- ・寮は罰点3点で即退室となりますが、規則を守って普通に生活していれば、罰点をもらうことはありません。（人員点呼時不在、寮内に寮生以外の人間を入れる、門限を破る、等が罰点対象となります。）
- ・寮生活を円滑に進めるため、室長制度が存在します。室長の主な仕事は、人員点呼の返事や部屋の寮生の統一などですが、実際の仕事はあまりありません。
- ・室長になった場合、室長会議に参加した方が良いでしょう。自分の階を担当する自治委員会の人と仲良くなっておけば、いざという時に頼ることもできます。
- ・基本的に部屋は4人部屋です。日本人の数にもよりますが、同じ国同士で同室にしてくれる可能性が高いです。他国の人と同室になる場合もあります。
- ・下段が勉強机、上段がベッドのものが4個配置されています。部屋は広いとは言えませんが、個人のスペースは十分あります。下駄箱や服の収納スペースもあります。
- ・コンセントは1人につき2つなので、三口タップなどを使うといいです。
- ・各部屋に冷暖房が設置されており、風量の調節が可能です。しかし全部屋がまとめてコントロールされているため、自分の思い通りに電源を入れたり切ったりすることができません。そのため夏に寒く、冬に暑いこともあります。
- ・2013年より、寮のどこでもWi-Fiが使えるようになりましたが、部屋によっては電波が入りにくく、全く使えないところもあります。
- ・水道水は飲まない方が良くとされています。各階にサーバーがあります。
- ・各階に簡単なキッチン、テーブル、テレビが備え付けられた休憩室があります。（ここに水のサーバーもあります。）調理道具や洗剤などは置いてないので、現地で買うか、知り合いと共有すると良いと思います。
- ・各階に共同のトイレ、洗面台、シャワーが数個あります。
- ・寮は13階まであり、12階には自習室があります。
- ・1階には洗濯室、トレーニングルーム、コンピュータールーム、コンビニがあります。（洗濯は一回1,000ウォンです。）このほか、ジム、食堂があり、生活には不自由しないでしょう。
- ・食堂では、平日の朝と昼（又は夜の可能性あり）が無料で食べられます。（予め寮費に入っています。）有料の時間は、寮内のコンビニで約150～200円の食券を購入できます。

- ・館内での飲酒は禁止です。

<生活>

- ・薬は飲みなれたものを日本から持参した方が無難です。
- ・韓国の電圧は 220V で日本よりも高いです。日本から持って行ったヘアアイロンを使ったら、髪の毛がちりちりになったという人もいましたので、変圧器を持って行くと良いかもしれません。
- ・コンセントの形が違うので変換プラグが必要です。
- ・食事は、大学の裏門地域に多くのお店があるのでそこで食べていました。ソウルを中心街よりも格安で食べられます。
- ・大学から徒歩 5 分ほどのところに大型スーパーがあります。食料品から寝具、衣料、生活雑貨、文具などなんでも揃います。日本から多くのものを持ってくる必要はありません。裏門の方にも小型スーパーがあり、簡単なものならこちらでも十分です。
- ・買い物の際、袋は有料の場合が多いので、エコバッグを持っていくことをお勧めします。

<交通>

- ・主な移動手段はバスと地下鉄です。大学からバスで 15 分ほどのところに駅があります。
- ・大学からソウルに向かうには、まず 20 分ほどバスに乗り、最寄駅から快速で 1 時間ほどです。料金は約 200 円です。
- ・ソウルまで出なくても、バスで書店や映画館にも行けます。
- ・日本よりも車の運転が荒い人が多いです。歩行者として道を歩いているときも、バスに乗っているときも、気を付けた方が良いでしょう。
- ・韓国人は、バスで降りる時、停留所に着く前に降り口に移動します。早く降りないとすぐにドアを閉められてしまうので気を付けましょう。

<授業面>

- ・教室の配置が複雑なため、授業が始まる前に 1 回場所を確認しておいた方が安心です。
- ・留学生には語学の授業が推奨されます。(初級又は中級から選択します。) その他の語学を学びたい場合は、留学生向けの授業を探してみてください。
- ・正規学生が履修する授業も聴講できるので、自分の専攻に近い講義を探してみるのも良いと思います。総合大学のため、かなりの講義があります。
- ・中間試験が終わった後の 1 週間は、聴講の取り消しができます。比較的多くの韓国人がこの制度を利用しているようです。
- ・日本と異なり、お昼休みがありません。また一コマが 50~60 分です。(新潟大学では、一コマ 90 分で二単位ですが、仁荷大学は、一コマ 50~60 分で三単位のため、3 時間続けて講義を受ける場合があります。)また、週 2 回に分かれている授業もあります。
- ・テストは、基本的に中間と期末の 2 回実施されます。
- ・現地の韓国人に混ざって専門の授業を聴講する場合、1 回目の授業終了後に先生に挨拶に行くと良いでしょう。「交換留学生ですが、一生懸命聴講するのでよろしくお願いします」と一言伝えるだけで、そ

の後の授業が受けやすくなります。(理解できているか気にかけてくれたり、気軽に質問をしてくださったりします。)

<文化・習慣・気質等>

・愛国心の強い人が多いです。竹島問題や反日感情が気になるかもしれませんが、日本人に対して嫌がらせをするような人は、全くと言っていいほどいません。ただし、興味から意見を聞かれることもあるので、少し勉強していくと困らないと思います(正直に「日本の若い人は興味がないのでよく知らない」などと言っても大丈夫だと思います)。

・感情を隠さず、感情の起伏が激しい人が多いため、日本人と比較し、気が強く短いと感じる人が多いかもしれません。しかし、人間関係を大切にす国なので、情に厚く、親切・フレンドリーに接してくれる人が多いです。また、日本に興味を持っている学生が多いです。

・友達との距離が近く、女子同士で腕を組んだり、手を繋いだり、男子同士で抱きあう光景を良く見ます。

・チャットアプリ「kakao talk」を使って常に友達と連絡を取り合ってる人が多いです。恐らく、友達になったら1番に「kakao talk してる?電話番号かID 教えて!」と言われるでしょう。実際、連絡はfacebook やカカオトークで行うことが多く、電話もよくかかってきます。

以上